

腹会陰式直腸切断術（月手術）患者さんパスシート（No.1）

氏名	診療科名	消化器外科			
	入院予定期間	入院日	年	月	日
月日		退院日（予定）	年	月	日
経過	入院日（手術3日前）	2日目（手術前々日）	3日目（手術前日）		
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・病状や手術、入院生活について不明な点は医師や看護師に伝えましょう。 ・手術に必要な物品を準備しましょう。 ・転倒予防について理解しましょう。 ・麻酔について不明な点は医師や看護師に伝えましょう。 ・ストーマの必要性を理解し、イメージしましょう。 				
治療					
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・持参した薬をお預りし、継続して内服するか医師に確認します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・寝る前に下剤を内服します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日中点滴があります。 ・寝る前に、睡眠薬を飲むことができます。 		
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・13時から15時に麻酔科の診察があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食前に体重を測ります。 			
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・お腹周りの不要な毛を処理します。 ・おへその掃除をします。 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・医師と看護師でストーマの位置を患者さんと一緒に決めます。 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・制限はありません。 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・低残渣常食（消化の良い食事）が出ます。 ・病院食以外は食べないでください。 		<ul style="list-style-type: none"> ・流動食が出ます。 ・病院食以外は食べないで下さい。 ・21時以降は食べたり飲んだりする事ができません。 		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・シャワーを浴びることができます。 		<ul style="list-style-type: none"> ・お腹の毛を処理した後、お風呂に入ります。 		
説明指導	<p>【術前の説明】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①主治医から病状や手術に関する説明があります。 ②「術前オリエンテーションのパンフレット」を用いて看護師から入院生活、手術前後の処置や経過、手術に必要な物品、転倒予防などについて説明します。 ③手術に必要な物品を術前日までに準備しましょう。 （バスタオル・腹帯・T字帯・浴衣を各一枚ずつ準備します） ④術後、外科系集中治療室へ移動しますので、別紙にてご案内します。 ⑤保険の書類は退院決定後、又は退院当日に本館1階Aノロックス又書受付へ提出してください。 <p>【ストーマの説明】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①『消化管ストーマ（人工肛門）を造設される方へ』のパンフレットを用いて、【術前】P2～5について説明します。 ②ストーマ装具交換は入院中に最低5回は実施します。 ③ストーマについて不安や疑問があれば、遠慮なく医師や看護師へお伝え下さい。 ④手術当日から身体障害者手帳の申請が出来ます。早めにお住まいの市区町村の役所で申請に必要な書類をお取り寄せ下さい。医師の記入が必要な書類がありますので病院にお持ち下さい。 				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹会陰式直腸切断術（月手術）患者さんパスシート（No.2）

氏名		診療科名	消化器外科		
	入院予定期間	入院日	年	月	日
月日	退院日（予定） 年 月 日				
経過	4日目（手術当日）				
	手術前	手術後（病棟⇒S-HCU）			
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 術前処置を受け、手術室に向かいます。 		<ul style="list-style-type: none"> 身体之苦痛がある時には我慢せずに看護師に伝えましょう。 麻酔から覚めたらベッドの上で足を動かしましょう。 床ずれ予防ため定期的に体の向きを変えましょう。 		
治療	<ul style="list-style-type: none"> 手術を行います。 				
	<ul style="list-style-type: none"> 手術前に弾性ストッキングを着用します。 		<ul style="list-style-type: none"> 血栓予防の器械を足に装着します。 		
薬	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示で内服薬がある場合はお薬を飲みます。 		<ul style="list-style-type: none"> 点滴をします。 痛み止めは背中に入っている管から注入されています。 背中に管が入っていない場合は、点滴の痛み止めを使用します。 		
検査			<ul style="list-style-type: none"> 採血、レントゲンがあります。 		
処置	<ul style="list-style-type: none"> 朝、浣腸を行います。 		<ul style="list-style-type: none"> 酸素吸入をします。 尿道、背中、お腹、肛門に管が挿入されています。 		
活動	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 		<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静です。 		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 食べたり飲んだりすることはできません。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 起きたら歯磨き、洗面、髭剃りを行いましょ。 		<ul style="list-style-type: none"> 喉が渇いた時はうがいをすることができます。 		
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 手術出棟前までに浴衣、弾性ストッキングを着用します。 貴重品はご家族へ預けるか、金庫へ入れて管理しましょう。 ご家族の方は、手術中の待機場所を看護師へお知らせ下さい。 術後は外科系集中治療室へ入室します。 		<ul style="list-style-type: none"> 身体之苦痛がある時には我慢せずに看護師に伝えましょう。 麻酔から覚めたらベッドの上で足を動かしたり、床ずれの予防の為、定期的に体の向きを換えましょう。 体の向きを換える時は管が抜ける可能性があるため、ナースコールを押して看護師を呼んで下さい。 傷の痛みが強い時、横向きが出来ない時など、苦痛があれば看護師に伝えて下さい。 お腹の中の管から、溜まった血液が出てきますが心配いりません。 腹部とストーマの観察を時間毎に行います。 		

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹会陰式直腸切断術（月手術）患者さんパスシート（No.3）

氏名	診療科名	消化器外科			
	入院予定期間	入院日	年	月	日
月日		退院日（予定）	年	月	日
経過	5日目（術後1日目）（S-HCU⇒病棟）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 看護師の介助のもと、廊下を一往復歩きましょう。 痛みがある時や気分が悪い時は看護師に伝えましょう。 ストーマ装具の上からストーマに触れてみましょう。 ストーマを実際に見てみましょう。 				
治療	<ul style="list-style-type: none"> 血栓予防の注射を行います。 廊下を一往復歩くことができれば血栓予防の器械の使用を終了します。 				
薬	<ul style="list-style-type: none"> 点滴があります。 痛み止めは背中に入っている管から注入されています。 手術前より内服していたお薬は、必要に応じて再開します。 				
検査	<ul style="list-style-type: none"> 歩いた時に体重を測ります。 採血、レントゲンがあります。 				
処置	朝9時に酸素吸入を終了します。				
排泄	お小水の管は、術後4日目に抜去します。				
活動	看護師の介助のもと、歩く練習を行います。				
食事	看護師が腸の動きを確認し、朝8時からお水を飲むことができます。				
清潔	看護師の介助のもと洗面や身体拭き、着替えなどを行います。				
説明指導	<p>【術後の説明】</p> <p>①管が抜けないように以下の事に注意しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ベットの柵に管が引っかからないように注意しましょう。 管からつながる袋は、体より低い位置に置きましょう。 衣服の着脱時など、管が引っ張られないように注意しましょう。 <p>②腹痛や吐き気・お腹が張るなど気になる症状があれば、看護師にお伝えください。</p> <p>③外科系集中治療室より一般病棟へ戻ります。</p> <p>【ストーマの説明】</p> <p>①『消化器ストーマ（人工肛門）を造設される方へ』のパンフレットを用いて、P6について説明します。</p> <p>②術後からストーマケアついて少しずつ、覚えていきましょう。まずは、清拭時などにストーマ袋に触れてたり、見てみましょう。</p> <p>③ストーマ袋内にガスや便が溜まっている時には、看護師が便排除をします。もし、袋が膨らんでいましたら、看護師へお知らせ下さい。</p> <p>④ストーマ装具交換を看護師が行います。</p>				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査などを決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹会陰式直腸切断術（月手術）患者さんパスシート（No.4）

氏名	診療科名	消化器外科			
	入院予定期間	入院日	年	月	日
		退院日（予定）	年	月	日
月日	/				
経過	6日目（術後2日目）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師の介助のもと、昨日より長く歩けるようにしましょう。 ・痛みがある時や気分が悪い時は看護師に伝えましょう。 ・ストーマを見て触れる事に慣れましょう。 ・ストーマ袋内のガスや便排除の方法を理解し実施しましょう。 				
治療	<ul style="list-style-type: none"> ・血栓予防の注射を行います。 ・毎回廊下歩行ができれば、弾性ストッキングを脱ぎます。 ・背中中の痛み止めの管を抜きます。 				
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・点滴があります。 ・痛み止めを使用することができます。 				
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食前に体重を測ります。 				
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の診察後、背中に入っている痛み止めの管を抜きます。 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・お小水の管は、術後4日目に抜去します。 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・制限はありません。看護師と一緒に歩きましょう。 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・流動食が開始となります。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師介助のもと洗面や身体拭き、着替えなどを行います。 				
説明指導	<p>【術後の説明】</p> <p>①管が抜けないように以下の事に注意しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベッドの柵に管が引っかからないように注意しましょう。 ・管からつながる袋は、体より低い位置に置きましょう。 ・衣服の着脱時など、管が引っ張られないように注意しましょう。 <p>②腸の動きを良くするためには歩行が大切です。少しずつ活動範囲を広げていきましょう。</p> <p>③手術後は、痛みや筋力低下などによって転倒しやすくなっています。歩行が安定するまでは、看護師を呼んでください。</p> <p>④傷の痛みが強い時は、遠慮なく看護師にお伝えください。</p> <p>【ストーマの説明】</p> <p>①『消化管ストーマ（人工肛門）を造設される方へ』のパンフレットを用いて、【術後】P6について説明します。</p> <p>②看護師と一緒にガス抜きや便廃棄を実施してみましょう。</p> <p>③手術が終了したため身体障害者手帳の申請が出来ます。お住まいの市区町村の役所で申請に必要な書類をお取り寄せ下さい。医師の記入が必要となりますので病院にお持ち下さい。</p>				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2021年3月作成

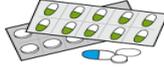
腹会陰式直腸切断術（月手術）患者さんパスシート（No.5）

氏名		診療科名	消化器外科		
	入院予定期間	入院日	年	月	日
月日	/				
経過	7日目（術後3日目）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師の介助のもと、昨日より長く歩けるようにしましょう。 ・痛みがある時や気分が悪い時は看護師に伝えましょう。 ・お腹が張ったり、腹痛や吐き気があれば、すぐに看護師に伝えましょう。 ・ストーマ袋内のガスや便排除に慣れましょう。 ・ストーマ装具の種類について理解しましょう。 ・ストーマ装具交換方法をイメージしましょう。 				
治療	<ul style="list-style-type: none"> ・血栓予防の注射を行います。 				
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・痛み止めを使用することができます。 <div style="text-align: right;"></div>				
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食前に体重を測ります。 ・採血、レントゲンがあります。 <div style="text-align: right;"></div>				
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の診察後、ガーゼをはずします。 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・お小水の管は、術後4日目に抜去します。 <div style="text-align: right;"></div>				
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・制限はありません。看護師と一緒に歩行しましょう。 ・看護師がふらつきがないか確認した後は独りで歩いても大丈夫です。 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・低残渣五分粥が始まります。良く噛んで食べましょう。 ・病院食以外は食べないでください。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師の介助のもと、洗面や身体拭き、着替えなどを行います。 				
説明指導	<p>【術後の説明】</p> <p>①管が抜けないように以下の事に注意しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベットの柵に管が引っかからないように注意しましょう。 ・管からつながる袋は、体より低い位置に置きましょう。 ・衣服の着脱時など、管が引っ張られないように注意しましょう。 <p>②腸の動きを良くするためには歩行が大切です。少しずつ活動範囲を広げていきましょう。</p> <p>③手術後は、痛みや筋力低下などによって転倒しやすくなっています。歩行が安定するまでは、看護師を呼んでください。</p> <p>④傷の痛みが強い時は、遠慮なく看護師にお伝えください。</p> <p>【ストーマの説明】</p> <p>①『消化管ストーマ（人工肛門）を造設される方へ』のパンフレットを用いて、【術後】P7～10について説明します。</p> <p>②ストーマ袋内にガスや便が溜まっている時には、トイレでガス抜きや便排除を行います。（自信がない場合には、看護師へお声掛け下さい。）</p>				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2021年3月作成

腹会陰式直腸切断術（月手術）患者さんパスシート（No.6）

氏名		診療科名	消化器外科		
	入院予定期間	入院日	年	月	日
月日	/				
経過	8日目（術後4日目）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・活動範囲を広げ、積極的に歩行するようにしましょう。 ・痛みがある時や気分が悪い時は看護師に伝えましょう。 ・お腹が張ったり、腹痛や吐き気があれば、すぐに看護師に伝えましょう。 ・ストーマ装具交換方法について学びましょう。 				
治療	<ul style="list-style-type: none"> ・今日で血栓予防の注射が終わりです。 				
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・痛み止めを使用することができます。 				
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食前に体重を測ります。 				
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・特にありません。 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・食事の内容によって、便の性状が変化する事があります。 ・お小水の管を抜去します。 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・制限はありません。無理せず歩行しましょう。 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・低残渣常食（消化の良い食事）が出ます。 ・病院食以外は食べないでください。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師の介助のもと、洗面や身体拭き、着替え等を行います。 				
指導説明	<p>【術後の説明】</p> <p>①腸の動きを良くするためには、歩行する事が重要です。積極的に歩行するように心掛けましょう。</p> <p>②食事はよく噛んで食べましょう。腹痛や吐き気・お腹が張るなど気になる症状があれば、看護師にお伝えください。</p> <p>【ストーマの説明】</p> <p>①看護師が手順を説明しながら、装具交換を行いますので、次回の装具交換に向けて学習しましょう。</p> <p>『消化管ストーマ（人工肛門）を造設される方へ』のパンフレットを用いて、【術後】P8～10について説明します。</p> <p>③ストーマ袋内にガスや便が溜まっている時には、トイレでガス抜きや便排除を行います。（自信がない場合には、看護師へお声掛け下さい。）</p>				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2021年3月作成

腹会陰式直腸切断術（月手術）患者さんパスシート（No.7）

氏名	診療科名	消化器外科		
	入院予定期間	入院日	年	月
月日	/			
経過	9日目（術後5日目）			
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 活動範囲を広げ、積極的に歩行するようにしましょう。 痛みがある時や気分が悪い時は看護師に伝えましょう。 お腹が張ったり、腹痛や吐き気があれば、すぐに看護師に伝えましょう。 使用済みストーマ装具の破棄方法を理解しましょう。 食事や入浴時の注意点について理解しましょう。 			
治療	・特にありません。			
薬	・痛み止めを使用することができます。			
検査	・レントゲン、採血があります。			
処置	・術後5～7日目に、医師がお腹の管を抜きます。			
排泄	・医師の指示があるまでお小水の量を確認します。			
活動	・制限はありません。無理せず歩行しましょう。			
食事	<ul style="list-style-type: none"> 低残渣常食（消化の良い食事）が出ます。 希望があればお粥に変更できます。 病院食以外は食べないでください。 			
清潔	・看護師の介助のもと、洗面や身体拭き、着替え等を行います。			
指導説明	<p>【術後の説明】</p> <p>①腸の動きを良くするためには、歩行する事が重要です。積極的に歩行するように心掛けましょう。</p> <p>②食事はよく噛んで食べましょう。腹痛や吐き気・お腹が張るなど気になる症状があれば、看護師にお伝えください。</p> <p>【ストーマの説明】</p> <p>①『消化器ストーマ（人工肛門）を造設される方へ』のパンフレット、【術後】P8～10を読んで復習してみましよう。</p> <p>②『消化管ストーマ（人工肛門）を造設される方へ』のパンフレットを用いて、【術後】P11～13について説明します。ご自身でも、パンフレットを読むようにしましょう。</p> <p>③ストーマ袋内にガスや便が溜まっている時には、トイレでガス抜きや便排除を行いましょう。（自信がない場合には、看護師へお声掛け下さい。）</p> <p>④ストーマ周囲に痒みや痛みを感じた場合には、看護師へお伝えください。</p> <p>⑤明日のストーマ装具交換に向け、『消化管ストーマ（人工肛門）を造設される方へ』のパンフレットを用いて、【術後】P8④の復習をしておきましょう。</p>			

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2021年3月作成

腹会陰式直腸切断術（月手術）患者さんパスシート（No.8）

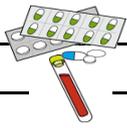
氏名		診療科名	消化器外科		
	入院予定期間	入院日	年	月	日
月日	/				
経過	10日目（術後6日目）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・活動範囲を広げ、積極的に歩行するようにしましょう。 ・痛みがある時や気分が悪い時は看護師に伝えましょう。 ・お腹が張ったり、腹痛や吐き気があれば、すぐに看護師に伝えましょう。 ・食事や入浴時の注意点について理解しましょう。 ・ストーマ装具を剥がして、シャワー浴を試みましょう。 				
治療	・特にありません。				
薬	・痛み止めを使用することができます。 				
検査	・特にありません。				
処置	・術後5～7日目に、医師がお腹の管を抜きます。				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・手術の後は便秘や下痢に傾くことがあります。 ・便の性状を看護師にお伝え下さい。 ・医師の指示があるまでお小水の量を確認します。 				
活動	・制限はありません。無理せず歩行しましょう。				
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・低残渣常食（消化の良い食事）が出ます。 ・希望があればお粥に変更できます。 ・病院食以外は食べないでください。 				
清潔	・シャワーを浴びることができます。 				
指導説明	<p>【術後の説明】</p> <p>①腸の動きを良くするためには、歩行する事が重要です。積極的に歩行するように心掛きましょう。</p> <p>②食事はよく噛んで食べましょう。腹痛や吐き気・お腹が張るなど気になる症状があれば、看護師にお伝えください。</p> <p>③シャワーの時、傷を洗う時には、強くこすらず良く泡立てた石鹸を使いながら、指の腹で優しく洗うようにしましょう。</p> <p>④傷に貼ってあるテープは自然に剥がれるまで、そのままにしておきましょう。</p> <p>【ストーマの説明】</p> <p>①『消化器ストーマ（人工肛門）を造設される方へ』のパンフレット、【術後】P8～10を読んで復習してみましょう。</p> <p>②ストーマ装具を付けたまま、シャワー浴してみましょう。</p> <p>③ストーマ周囲に痒みや痛みを感じた場合には、看護師へお伝えください。</p> <p>④本日はストーマ装具交換日です。装具をはずしたままシャワー浴してみましょう。</p> <p>⑤ストーマ袋を剥がす時は、便排除してから行いましょう。</p> <p>⑥今後の装具交換はストーマセルフケアの習得のため、1日毎に実施予定ですが、手技習得状況により、変更する場合があります。</p>				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2021年3月作成

腹会陰式直腸切断術（月手術）患者さんパスシート（No.9）

氏名		診療科名	消化器外科		
	入院予定期間	入院日	年	月	日
月日	/				
経過	11日目（術後7日目）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みがある時や気分が悪い時は看護師に伝えましょう。 ・お腹が張ったり、腹痛や吐き気があれば、すぐに看護師に伝えましょう。 ・食事や入浴時の注意点について理解しましょう。 ・ストーマ装具をつけたまま、シャワー浴してみましょう。 ・ストーマ装具交換の手順を理解し、自分で少しずつ実施してみましょう。 				
治療	・特にありません。				
薬	・痛み止めを使用することができます。 				
検査	・レントゲン、採血があります。				
処置	・術後5～7日目に、医師がお腹の管を抜きます。				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・手術の後は便秘や下痢に傾くことがあります。 ・便の性状を看護師にお伝え下さい。 ・医師の指示があるまでお小水の量を確認します。 				
活動	・制限はありません。				
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・低残渣常食（消化の良い食事）が出ます。 ・病院食以外は食べないでください。 				
清潔	・シャワーを浴びることができます。				
指導説明	<p>【術後の説明】</p> <p>①腸の動きを良くするためには、歩行する事が重要です。積極的に歩行するように心掛けましょう。</p> <p>②食事はよく噛んで食べましょう。腹痛や吐き気・お腹が張るなど気になる症状があれば、看護師にお伝えください。</p> <p>③シャワーの時、傷を洗う時には、強くこすらず良く泡立てた石鹸を使いながら、指の腹で優しく洗うようにしましょう。</p> <p>④傷に貼ってあるテープは自然に剥がれるまで、そのままにしておきましょう。</p> <p>【ストーマの説明】</p> <p>①『消化器ストーマ（人工肛門）を造設される方へ』のパンフレット、【術後】P8～10を読んで復習してみましょう。</p> <p>③ストーマ袋を剥がす時は、便排除してから行いましょう。</p> <p>④今後の装具交換はストーマセルフケアの習得のため、1日毎に実施予定ですが、手技習得状況により、変更する場合があります。</p> <p>⑥使用するストーマ装具を決定し、注文致します。</p> <p>⑥明日のストーマ装具交換に向け、『消化管ストーマ（人工肛門）を造設される方へ』のパンフレットを用いて、【術後】P8④の復習をしておきましょう。</p>				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2021年3月作成

腹会陰式直腸切断術（月手術）患者さんパスシート（No.10）

氏名	診療科名	消化器外科			
	入院予定期間	入院日	年	月	日
		退院日（予定）	年	月	日
月日	/				
経過	12日目（術後8日目）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・お腹が張ったり、腹痛や吐き気があれば、すぐに看護師に伝えましょう。 ・ストーマ装具交換を自分で少しずつ実施してみましょう。 ・ストーマ装具を剥がして、シャワー浴をしましょう。 				
治療	・特にありません。				
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・痛み止めを使用することができます。 				
検査	・朝食前に体重測定があります。				
処置	・傷の状態により必要に応じて処置を行います。				
排泄	・医師の指示があるまでお小水の量を確認します。				
活動	・制限はありません。				
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・低残渣常食（消化の良い食事）が出ます。 ・病院食以外のものを食べたい時は医師や看護師に確認してください。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・シャワーを浴びることができます。 				
指導説明	<p>【術後の説明】</p> <p>①日常生活に関する注意点、心配や不安な事がある場合は、遠慮なく看護師に質問して下さい。</p> <p>②シャワーの時、傷を洗う時には、強くこすらず良く泡立てた石鹸を使いながら、指の腹で優しく洗うようにしましょう。</p> <p>③傷に貼ってあるテープは自然に剥がれるまで、そのままにしておきましょう。</p> <p>【ストーマの説明】</p> <p>①『消化管ストーマ（人工肛門）を造設される方へ』のパンフレットを用いて【術後】P14～15について説明します。</p> <p>②ストーマ装具を剥がして、シャワー浴してみましょう。</p> <p>③ストーマ袋を剥がす時は、便排除してから行いましょう。</p> <p>④本日はストーマ装具交換日です。装具をはずしたままシャワー浴してみましょう。</p>				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹会陰式直腸切断術（月手術）患者さんパスシート（No.11）

氏名	診療科名	消化器外科			
	入院予定期間	入院日	年	月	日
月日		退院日（予定）	年	月	日
経過	13日目（術後9日目）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・お腹が張ったり、腹痛や吐き気があれば、すぐに看護師に伝えましょう。 ・必要物品を準備してみましょう。 ・ストーマ装具交換の手順を理解し、自分で少しずつ実施してみましょう。 				
治療	・特にありません。				
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・痛み止めを使用することができます。 				
検査	・特にありません。				
処置	・傷の状態により必要に応じて処置を行います。				
排泄	・医師の指示があるまでお小水の量を確認します。				
活動	・制限はありません。				
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・低残渣常食（消化の良い食事）が出ます。 ・病院食以外のものを食べたい時は医師や看護師に確認してください。 				
清潔	・シャワーを浴びることができます。				
指導説明	<p>【術後の説明】</p> <p>①日常生活に関する注意点、心配や不安な事がある場合は、遠慮なく看護師に質問して下さい。</p> <p>②シャワーの時、傷を洗う時には、強くこすらず良く泡立てた石鹸を使いながら、指の腹で優しく洗うようにしましょう。</p> <p>③傷に貼ってあるテープは自然に剥がれるまで、そのままにしておきましょう。</p> <p>【ストーマの説明】</p> <p>①ストーマ自体やストーマ周囲の皮膚を洗う時には、ナイロンタオルなど使用せず、良く泡立てた石鹸で優しく洗いましょう。</p> <p>②ストーマから血が出ていないか、ストーマの色は鮮紅色であるか、ストーマ周囲の皮膚に発疹やかゆみ、赤みはないかを観察してみましょう。</p> <p>③使用するストーマ装具を決定し、注文致します。前回、注文している方は、この日に注文する必要はありません。</p> <p>④明日は、ストーマ装具交換を予定しています。『消化管ストーマ（人工肛門）を造設される方へ』のパンフレットを用いて、【術後】P8④の復習をしておきましょう。</p>				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2021年3月作成

腹会陰式直腸切断術（月手術）患者さんパスシート（No.12）

氏名	診療科名	消化器外科			
	入院予定期間	入院日	年	月	日
		退院日（予定）	年	月	日
月日	/				
経過	14日目（術後10日目）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・お腹が張ったり、腹痛や吐き気があれば、すぐに看護師に伝えましょう。 ・睡眠、服装、外出時の注意点について理解しましょう。 ・ストーマ袋を剥がして、シャワー浴してみましょう。 				
治療	・特にありません。				
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・痛み止めを使用することができます。 				
検査	・特にありません。				
処置	・傷の状態により必要に応じて処置を行います。				
排泄	・お小水の量を測る必要はありません。				
活動	・制限はありません。				
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・低残渣常食（消化の良い食事）が出ます。 ・病院食以外のものを食べたい時は医師や看護師に確認してください。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・シャワーを浴びることができます。 				
指導説明	<p>【術後の説明】</p> <p>①日常生活に関する注意点、心配や不安な事がある場合は、遠慮なく看護師に質問して下さい。</p> <p>②シャワーの時、傷を洗う時には、強くこすらず良く泡立てた石鹸を使いながら、指の腹で優しく洗うようにしましょう。</p> <p>③傷に貼ってあるテープは自然に剥がれるまで、そのまましておきましょう。</p> <p>【ストーマの説明】</p> <p>①本日は、ストーマ装具交換日です。装具をはがしてシャワー浴してみましょう。</p> <p>②ストーマ袋を剥がす時は、引っ張ったりせず、優しくゆっくりと剥がします。剥がしにくい時には、剥離剤などを用いて剥がしてみるのも良いでしょう。</p> <p>③ストーマ自体やストーマ周囲の皮膚を洗う時には、ナイロンタオルなど使用せず、良く泡立てた石鹸で優しく洗いましょう。</p> <p>④ストーマから血が出ていないか、ストーマの色は鮮紅色であるか、ストーマ周囲の皮膚に発疹やかゆみ、赤みはないかを観察してみましょう。</p> <p>⑤ストーマ装具の漏れがあった場合は、その時に交換を行います。頻回な便漏れが起こる場合には、専門の看護師に診察をしてもらいます。</p> <p>⑥ストーマ袋を剥がす時は、袋内に溜まっている便を破棄をしてから行いましょう。</p>				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2021年3月作成

腹会陰式直腸切断術（月手術）患者さんパスシート（No.13）

氏名	診療科名	消化器外科			
	入院予定期間	入院日	年	月	日
		退院日（予定）	年	月	日
月日	/				
経過	15日目（術後11日目）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・お腹が張ったり、腹痛や吐き気があれば、すぐに看護師に伝えましょう。 ・運動、性生活、災害時の備えについて理解しましょう。 ・ストーマ装具をつけたまま、シャワー浴をしましょう。 ・ストーマ装具交換の手順を理解し、自分で実施してみましょう。 				
治療					
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・痛み止めを使用することができます。 				
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食前に体重を計ります。 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・お小水の量を測る必要はありません。 				
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・傷の状態により必要に応じて処置を行います。 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・制限はありません。 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・低残渣常食（消化の良い食事）が出ます。 ・病院食以外のものを食べたい時は医師や看護師に確認してください。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・シャワーを浴びることができます。 				
指導説明	<p>【術後の説明】</p> <p>①日常生活に関する注意点、心配や不安な事がある場合は、遠慮なく看護師に質問して下さい。</p> <p>②シャワーの時、傷を洗う時には、強くこすらず良く泡立てた石鹸を使いながら、指の腹で優しく洗うようにしましょう。</p> <p>③傷に貼ってあるテープは自然に剥がれるまで、そのままにしておきましょう。</p> <p>【ストーマの説明】</p> <p>①『消化管ストーマ（人工肛門）を造設される方へ』のパンフレットを用いて【術後】P16～17について説明します。</p> <p>②ストーマ袋を剥がす時は、引っ張ったりせず、優しくゆっくりと剥がします。剥がしにくい時には、剥離剤などを用いて剥がしてみるのも良いでしょう。</p> <p>③ストーマから血が出ていないか、ストーマの色は鮮紅色であるか、ストーマ周囲の皮膚に発疹やかゆみ、赤みはないかを観察してみましょう。</p> <p>④ストーマ装具の漏れがあった場合は、その時に交換を行います。頻回な便漏れが起こる場合には、専門の看護師に診察をしてもらいます。</p> <p>⑤明日は、ストーマ装具交換を予定しています。『消化管ストーマ（人工肛門）を造設される方へ』のパンフレットを用いて、【術後】P8④の復習をしておきましょう。</p>				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2021年3月作成

腹会陰式直腸切断術（月手術）患者さんパスシート（No.14）

氏名	診療科名	消化器外科			
	入院予定期間	入院日	年	月	日
		退院日（予定）	年	月	日
月日	/				
経過	16日目（術後12日目）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> • お腹が張ったり、腹痛や吐き気があれば、すぐに看護師に伝えましょう。 • 運動、災害時の備えについて理解しましょう。 • ストーマ装具を剥がして、シャワー浴をしましょう。 				
治療	<ul style="list-style-type: none"> • 特にありません。 				
薬	<ul style="list-style-type: none"> • 痛み止めを使用することができます。 				
検査	<ul style="list-style-type: none"> • 朝食前に体重を計ります。 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> • お小水の量を測る必要はありません。 				
処置	<ul style="list-style-type: none"> • 傷の状態により必要に応じて処置を行います。 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> • 制限はありません。 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> • 低残渣常食（消化の良い食事）が出ます。 • 病院食以外のものを食べたい時は医師や看護師に確認してください。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> • シャワーを浴びることができます。 				
指導説明	<p>【術後の説明】</p> <p>①日常生活に関する注意点、心配や不安な事がある場合は、遠慮なく看護師に質問して下さい。</p> <p>②シャワーの時、傷を洗う時には、強くこすらず良く泡立てた石鹸を使いながら、指の腹で優しく洗うようにしましょう。</p> <p>③傷に貼ってあるテープは自然に剥がれるまで、そのままにしておきましょう。</p> <p>【ストーマの説明】</p> <p>①『消化器ストーマ（人工肛門）を造設される方へ』のパンフレットを用いて【術後】P18～20について説明します。</p> <p>②本日は、ストーマ装具交換日です。装具を剥がしてシャワー浴してみましよう。</p> <p>③ストーマ袋を剥がす時は、袋内に溜まっている便を破棄をしてから行いましょう。</p> <p>④ストーマ袋を剥がす時は、引っ張ったりせず、優しくゆっくりと剥がします。剥がしにくい時には、剥離剤などを用いて剥がしてみるのも良いでしょう。</p> <p>⑤ストーマ自体やストーマ周囲の皮膚を洗う時には、ナイロンタオルなど使用せず、良く泡立てた石鹸で優しく洗いましよう。</p> <p>⑥ストーマから血が出ていないか、ストーマの色は鮮紅色であるか、ストーマ周囲の皮膚に発疹やかゆみ、赤みはないかを観察してみましよう。</p> <p>⑦ストーマ装具の漏れがあった場合は、その時に交換を行います。頻回な便漏れが起こる場合には、専門の看護師に診察をしてもらいます。</p> <p>⑦『消化管ストーマ（人工肛門）を造設される方へのパンフレット』を一通り、看護師と共に復習しましよう。</p>				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2021年3月作成

腹会陰式直腸切断術（月手術）患者さんパスシート（No.15）

氏名	診療科名	消化器外科			
	入院予定期間	入院日	年	月	日
		退院日（予定）	年	月	日
月日	/				
経過	17日目（術後13日）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> • お腹が張ったり、腹痛や吐き気があれば、すぐに看護師に伝えましょう。 • 患者会、ストーマ外来、ストーマ装具の購入方法について理解しましょう。 • 次回の外来受診の確認をしましょう。 • 退院後の生活をイメージしましょう。 				
治療	• 特にありません。				
薬	<ul style="list-style-type: none"> • 痛み止めを使用することができます。 				
検査	• 特にありません。				
排泄	• お小水の量を測る必要はありません。				
処置	• 傷の状態により必要に応じて処置を行います。				
活動	• 制限はありません。				
食事	<ul style="list-style-type: none"> • 低残渣常食（消化の良い食事）が出ます。 • 病院食以外のものを食べたい時は医師や看護師に確認してください。 				
清潔	• シャワーを浴びることができます。				
指導説明	<ul style="list-style-type: none"> • 退院後の外来受診日について説明します。 • 日常生活に関する注意点、心配や不安なことがある場合は、遠慮なく看護師にお尋ね下さい。 • 退院時に忘れ物がないよう、荷物を整理しておきましょう。 • 保険などの書類は、退院日に本館1階の中央受付Aブロックに提出して下さい。（ただし、日曜・祝日は受付出来ません。） 				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2021年3月作成